

第三者評価 ひよ子こども園かみみね 保護者の皆様へ

保育アドバイザー 庄籠道子

保育アドバイザーの庄籠（しょうごもり）道子です。毎月1～2日、園におじゃましてドキュメンテーション「本日の遊びと学び」を作っています。

学校評価アンケートを見せていただきました。

「令和6年度 学校評価アンケート結果」のグラフを見てください。

「A-そう思う」（青）が全項目60%以上あります。そして、「B-だいたいそう思う」（オレンジ）を合わせると全項目94%以上です。これはすごい結果です。9割を超える方たちが、だいたい園に満足しているということです。

129枚の中に、「D-思わない」評価をつけた方がお二人いらっしゃいましたが、お一人の方は「Dに関しては、『思わない』ではなく『分からない』という意味で記入しています」と書いてくださっています。

保護者の皆様の暖かい思いが伝わってきます。

評価が低めの項目を見てみましょう

評価が低めなのは、「15. 園は、行事日程等保護者が参加しやすいような配慮を感じていきますか」の項目。これは去年も低めでした。

園行事に参加したくても、お仕事によって、平日は行けない方・土曜日は行けない方・早い時間がいい方・遅い時間がいい方・月初めは忙しい方・月末が忙しい方…と、それぞれにご事情がおありでしょう。全員がすっかり満足というのは難しいと思います。でも、園もいろいろ努力はしています。園にご自分の希望を伝えつつ、100%全員の希望を叶えるのは無理なのだとわかって下さるとありがたいです。

お仕事をしておられる保護者さんが多く、小さな子どもをかかえながら毎日さぞ大変だろうなあと思っています。園の職員みんなで応援していますよ。

自由記述欄を見てみましょう

「子どもは『園は楽しい』といつも言っています」

「いつも子どもに寄り添っていただきありがとうございます」

「日頃より丁寧な保育をして頂き、預けて良かったと思える園です」

「子どもが楽しそうに喜んで園に行けているのは、先生方やお友達のおかげです」

「先生方のサポートも厚く、娘も毎日楽しく登園しています」

「子どもの気持ちを大事に考えて下さって、接していただき感謝しています。園全体の雰囲気がとても良く、ひよ子こども園に入園でき、過ごせて、本当にありがたいです。いつもありがとうございます」

「毎日、お友達や先生と会えるのが楽しいと、園に行くのが大好きで、休みだとさみしがって、月曜日が待ち遠しいみたいです」

「一人目の子育てで、わからない事ばかりですが、色々とアドバイスを頂き助かっています」

「夕方、毎日満足そうな顔で帰って来る姿を見ると、楽しんで登園しているんだと感じています」

「園としての役割に関し、園長さんをはじめ、保育士さん、職員さんのかなりの頑張りを感じます。子ども達は色々な物事に関心を持ち、体験し、日々成長していきます。その過程を、保護者だけでは限界があり、園に補っていただいている事に感謝しています」

「家が一番好きで、できれば休みたい…というスタンスの娘ですが、行きたくないと言うことはないので、楽しく通えているのだと思います。そういう環境を作ってくださっている先生方に感謝申し上げます」

「上の子を通わせていた頃より、先生方が楽しそうだな～という印象を持っています。まさに子どもも先生も来たくなる園に近付いていますね」

「お友達との関わり方の壁にぶつかった際、主幹の先生はじめ担任の先生が一生懸命、子どもと向き合って下さり、私達家族の支えとなりました。特に担任の先生は、子どもの目線になって物事を見て下さり、本当に素敵な先生が担任になってくださって良かったと感謝しています」

「いつも子ども達に対して真摯に向き合って下さり、ありがとうございます。子ども達が持っている個性（特性）に理解・対応していただいているので、園でのびのびと過ごせていると感じます」

「外部の児童発達関係者も快く受け入れて下さり、担任の先生・主幹・園長先生にもすぐに相談できる環境があり、非常に開かれた教育現場であると感じます」

「子どもたちが日々のびのびと活動している姿を見て、とても嬉しく思います。いろいろと工夫して下さり、また現状に満足することなく変化をし続けて下さることにありがたく思います」

「先生方が園庭を清掃し、環境整備をされている姿に、いつも感謝しています」

「子どもが利用できて良かったと思える自慢の園です」

「毎日、先生方の優しさ・笑顔に救われています」

「イベント・行事…と色々なことをしてくれるので、親子で楽しめています」

「イベントの日は必ずインスタが更新されるので楽しみに見えています」

「イベントが豊富で、自宅でのお話のきっかけになることをしてもらえるので嬉しいです」

「話しかけやすい先生たちばかりです」

「いつも先生方にはよく見て頂いており、園での様子を詳しく話して頂き安心して預けさせてもらっています。ひよ子で良かったといつも思っています」

「先生方みんなとてもやさしく親身になって話をきいてくれるので話しやすく楽しいです」

「子どもの性格など、しっかり理解して、一緒に子育て・成長にたずさわっていただいて、本当に助かっています」

「お迎えの時に、先生が娘をぎゅーっとしてくださっている姿を見た時、涙が出そうでした。愛情こめて接していただいていること、とても感謝しています」
などなど、読んでいて嬉しくなる言葉がたくさん書かれていました。

今まで、クラスでの出来事などを写真入りの報告書にしてきました。ドキュメンテーションと言います。

つぼみ組・にじ組・かぜ組には、今年度から一人一人の写真入りの報告書が毎月配布されています。ポートフォリオと言います。とても好評なようです。

「毎月いただく子ども個人のフォトアルバムがとても嬉しいです。先生の手書きのコメントが本当に温かいです」

「毎月、個別にドキュメンテーションを作ってもらったり、SNS でその日の様子を載せてもらっているので、園の様子が分かって、子どもとの話のネタにもなり感謝しています」

さて、園の改善のために役立ちそうなご意見を取り上げてみましょう。

・「未満児クラスの保育参観は親もクラスに入ってレクなどできたら大変嬉しいです」

本当ですね。普段の姿が見られるように、こっそり参観する日もあっていいでしょうが、「保育参加ウィーク」など作って、「今日は〇〇ちゃんのパパと△△ちゃんのママと一緒に遊んでくれるよ」「今日は□□ちゃんのおばあちゃんが…」なんてふうに、ご都合のいい日にクラスに入って一緒に遊べるといいですね。楽しそうです。

・「SNS や LINE など園からの情報や生活などは分かりやすく伝えていただきありがとうございます。一方で、親→園への、子どもの情報や個別でのことは、あまり伝えられていない、そういう場が少ないように感じています。送り迎え等では時間が限られているため、少しの時間でも先生とコミュニケーションが取れる時間があればありがたいです」

コロナになってから懇談会ができなくなっているようですね。個人懇談会・クラス懇談会、ぜひ復活して欲しいですね。

・「準備物の連絡が前日に来る事がありますが、買いに行かなければならない物の時に困る事がありました。事前に連絡があると助かります」

もっともですね。準備物の連絡は早くに！そして、急に必要になった場合（子ども達の活動によっては、明日〇〇があると、もっと遊びが広がるのと思う時があるのです）は、「もしもおうちにあればいいのでお願いします。ない方はわざわざ買いに行かなくていいですよ」などコメントをつけて欲しいですね。

・「昨今、ニュース等で、保育士による不適切な保育・虐待（性的なものも）が報道されていますが、こちらではそのような事はないと信じております」

はい。信じていただいて大丈夫です。ひよ子こども園は、職員の数が多く、休憩時間もきちんと取れるように工夫されています。人間関係も良好です。そのようなことが起こる雰囲気はありません。でも、万が一、おかしいなと少しでも感じる事があれば、早めに園長や主幹にご相談ください。

・「お料理が好きなのでクッキングの日はワクワクしながら登園しています。子どもは左利きですが、インスタに映っていた我が子を見ると、右手で包丁を持たせていて先生が上から支えてくださっていました。利き手を考慮してもらえると助かります」

これはとても大切なご指摘だと思います。「〇〇ちゃんは左利きですが、包丁は左右どちらの手に持ちましょうか？」と担任から事前におうちの方に相談すべきです。左利きも一つの個性。大切にしたいですね。

・「園の様子が LINE でクラスごとに配信されていますが、特定のお子さんばかりが目立ちます。活発な子ほど色々な遊びをしていて写真に収めやすいのだと思いますが、保護者としては何気ない普段の様子なども見たいです。満遍なくたくさんの子を配信して頂けたらと思います」

これは本当に悩ましい問題です。保育者は、どうしても面白いことをする子どもの写真をつい多く撮ってしまうのです。でも、親は我が子の写真を見たいですね。お気持ちよくわかります。担任は、〇〇ちゃんの写真が少ないかも…と時々チェックして、心して、あまり目立たないひっそりと遊んでいる姿も写真に収めましょう。実は、その姿がとっても面白かったりします。期待しましょう。

・「17～20の質問（安全対策や施設設備の充実、清掃・整理整頓など）は、あまり室内を見る機会がないので判断が難しかったです」

そうですね。送迎の時には保育室の手前までしか行きませんものね。ぜひ、「保育参加ウィーク」などを作って、保育室でも一緒に遊ぶ日を設けて欲しいですね。

・「もう少し園でどう過ごしてるのか教えてほしい。教えてくれる先生もいれば、帰りのあいさつだけで早く帰そうとしている感じの先生もいる。お忙しいのは分かりますが、親にも子どもにも態度に出さないでほしいです」

「クラスによって少々熱心さが違うように感じます」

「その日のちょっとしたエピソードなどお迎えの時など、たまに聞けると嬉しいです」

我が子がどのように過ごしているか知りたいですね。「園での様子を詳しく話して頂き安心して預けさせてもらっています」「先生方みんなとてもやさしく親身になって話をきってくれるので話しやすく楽しいです」と書いてくださっている方もいらっしゃるのですが、先生によって差があったりするのでですね。働き方改革のこともあり、担当の先生が休憩を取る時間は他の先生が対応することもあります。どうしても伝えなくてはいけないことは伝達してあると思いますが、詳しいことまでは難しかったりするのかもしれませんが。「早く帰そうとしている感じの先生」は困ります。いやな感じの時には、どうぞ遠慮なく主幹なり園長にお伝えください。そして、どうぞ遠慮なく「今日はどうしてましたか?」「こんなことで困ってるんですけど」と尋ねたり相談したりなさってください。

・「夏祭りのイベントを保護者も参加できるようにしてほしい」

「タブレットの置き場所を分かりやすくしてほしい。いつも置き場所が違うため、目印をつけてほしい」

「爪のケガが多いです。靴下を自分でまだはけないので、外に行く時は園ではかせてください」

そうなんですね。夏祭りのイベントには何か事情があったのかな?一緒に参加して手伝ったりして楽しみたいですね。

タブレットの場所は一定にしてほしいですね。

「靴下をはかせてほしい」と、どうぞ遠慮なく担任におっしゃってください。

・「先生方のお名前を知る機会が少なく子どもとの会話で困ることがあるので、入園時に先生方のお顔とお名前が分かるプリントの配布などがあればありがたいです」

これはいい提案ですね。プリントを配布して欲しいですね。私が前に勤めていた園では、職員はみんな、ひらがなでフルネームが書かれた布（あたっても痛くないように）の名札をしていました。園に提案してみましよう。

・「1号は帰りの会がないことや園行事での利用でも延長保育料が実費になることなど、入園説明会の時点で教えていただきたいかったです」

事前に説明する。これが一番大切なことだと思っています。「知らなかった」「聞いてない」は、イヤですね。園長・主幹に伝えておきます。

・「3月31日の保育も実施頂けると大変助かります」

職員が全員研修する時間、そして、次年度の準備の時間を取りたいので、せめて一日だけはお休みにして欲しい、ご協力をお願いしたいという園側の切な願いだと聞いています。だけど、3月31日も仕事が忙しくて、他に預けられる人もいなくて…となると苦しいですね。何かいい案はないでしょうか。

・「お友達とよくケンカをしてしまって家でイライラが爆発してしまうことがたまにあります。きちんとお話をして解決しようねと話そうにしています」

このお子さんは、園ではちょっと頑張って、そして家では自分を思い切り出せるんだなあ、おうちがよほど安心できる場所なんだなあ、おうちの方が話を聞いてあげて「そうか、大変だったんだね。もっとお話できれば良かったね」などと応対してらっしゃるんだなあ…素敵だなあと、ほほえましく読みました。爆発できる場所があることが一番大切なことだと思います。もちろん園で爆発してもらっても、先生たちは一生懸命受け止めますが、だけど、どうしても、おうちの人にはかなわないのです。爆発してしまう我が子を見るのはお辛いでしょうが、「こうやって成長していくんだな」と、温かく受け止めて話を聞いて、そして、抱きしめてあげてください。いつかきっと「あの頃は大変だったよね」と思い出話になる日が来ます。

書いてくださったことを全部は取り上げられませんでした。先生から直接お話があることもあると思いますし、保護者の皆様から担任なり主幹なりに、どうぞお尋ねください。遠慮はいりませんよ。